

三笠小学校「タブレット持ち帰りのルール」について

舞鶴市立三笠小学校

学習内容をよく理解し、より豊かな学びにしていくために、タブレットを学校での学習に活用しています。これからは、家でも使っていくこととなりますが、タブレットは、みなさんの学習に役立てるための道具です。便利な道具ですが、学校と同じように家でも気を付けることがたくさんあります。

そのため、三笠小学校は、「タブレット持ち帰りのルール」を定めました。全校児童(生徒)でこのルールを守り、タブレットを「安心・安全・快適」に活用していきましょう。

1 目的

- (1) 学校で貸し出すタブレットは、学習活動のために使うことが目的です。学習活動に関わることで以外に使ってはいけません。

2 使用する場面

- (1) 持ち帰ったタブレットは家だけで使用します。
- (2) 家以外でタブレットを使うときは、先生から指示をします。
- (3) 事故を防ぐために、登下校中はタブレットを使いません。

3 使用するとき気を付けること

- (1) 学校での使い方と同じように大切に使います。
- (2) 充電器を持ち帰ったときは、ケーブルの差し込みをしっかりと持って、ていねいに抜いたり差したりします。

4 保管

- (1) 湿気が多いところ、日光が強く当たるところ、ストーブの近くなどは故障の原因になります。置き場所は家の人とよく相談して決めます。

5 健康のために

- (1) 「タブレットを使うときの8つの約束」をよく読み、自分の心や体を大切にできる力を身に付けます。
- (2) 「私のルール」は、家の人としっかり話し合っ決めて決めます。

6 安全な使用

- (1) インターネットには制限がかけられていますが、もしもあやしいサイトに入ってしまったときは、そのまま何もせず、すぐに画面を閉じ、次の日に学校へ持っていき、すぐに先生に伝えます。

7 個人情報など

- (1) 自分のタブレットを他人に貸したり、使わせたりしません。
- (2) 自分や他人の個人情報(名前や住所、電話番号など)はインターネット上に絶対に上げません。
- (3) 相手を傷つけたり、いやな思いをさせたりすることを絶対に書き込みません。
- (4) 一人一人がタブレットを操作した記録は、すべて保存されます。いじめ問題が起こったり、ウイルスに感染したりしたときなど、必要な場合には、その記録を調べることがあります。

8 カメラでの撮影

- (1) カメラは学習のためだけに使います。
- (2) カメラで撮影するときは、勝手に撮らず、使う目的を伝え、必ず撮影する相手の許可をもらいます。

9 データの保存

- (1) タブレットで作ったデータやインターネットから取り込んだデータ(写真や動画など)は、学習に必要なものだけ保存します。

10 設定の保存

- (1) デスクトップのアイコンの並び方や位置、背景の画像、色などのタブレットの設定は、勝手に変えません。先生や修理する人が使いにくくなります。

11 不具合や故障

- (1) 家で、タブレット本体やインターネットが使えなくなって、再起動をしても元に戻らないときは、次の日に学校へ持っていき、すぐに先生に伝えます。
- (2) タブレットがなくなった場合は、すぐに学校へ連絡します。

12 使用の制限

- (1) 三笠小学校「タブレット持ち帰りのルール」が守れないときは、タブレットを持ち帰ることができなくなります。

※児童生徒のタブレット持ち帰りにあたり、市教委として例文を作成しました。ガイドラインに則った内容であれば、各校で検討し加筆修正していただいて結構です。

また、「タブレット使用のルール」と同様に、文面の対象は小学校高学年を想定して作成しており、各校の状況や発達段階に応じて漢字の使い方やルビ、文言の修正は各校で行ってください。